

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391000334
事業所名	ブルーホーム導夢

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し、町内会長や民生委員、近所の方や掲示板などで地域の情報を得ている。地域の行事も徐々に再開し、清掃活動や保育園の避難経路の提供、ハロウィーンやクリスマスなどで園児との交流、地域の商店や飲食店などの利用が可能となり、日常に笑顔が取り戻せる機会となっている。また、散歩や地域の花見に出掛けたり、庭に咲く季節の切り花を頂くなど、地域との繋がりを保つ努力をしている。駐車場に自動販売機を設置して地域に還元したり、キッチンカーが出店する日を地域に知らせ、地域交流の場の一環としている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 家族や民生委員、消防団長、保育園長の参加を得て2か月に1回開催しているが、いきいき支援センターの参加は得られていない。近況報告や・ヒヤリハット・事故報告、イベント報告、情報交換などを行い、議事内容については職員で検討しサービスに活かしている。会議案内と議事録を家族や委員、いきいき支援センターに持参したり送付している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 行政との連絡はメールや電話、ファックスなどで連絡を取り合っている。行政担当者が認定調査に来所したり、生活保護や介護保険などの更新手続きや申請の代行業務などで関係窓口に出向いた折に、サービスの取り組みや困難事例などの相談を受けたりして情報交換をしながら良好な協力関係を築いている。介護フェアーにおいては、認知症についての啓蒙活動や相談窓口を担当し貢献している。研修の機会として、動画サイトの研修を導入している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日々の関わりの中から思いを聞いている。意見や要望などは、申し送りノートや業務日誌に記録して情報を共有し運営に反映させている。家族からは予約制ではあるが相談室や居室での面会時や電話などで話し合う機会を通して、連携をしっかりと保ちながら意見や要望を聞き、ケアや業務改善に役立っている。日常の生活の写真や職員からの手書きのコメントを記載したお便りを毎月発刊したり、ブログやラインを利用して行事の様子やお知らせなどを配信し、家族に安心を届けている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ×
総合評価		×

【備考欄】

運営推進会議に市の担当者やいきいき支援センターの職員の参加が得られておらず検討課題としているが、運営推進会議は地域有識者の協力により活発な意見交換がされ、ケアに活かしている。特に入居者の安全確保や避難のため、避難誘導や避難経路、機器の操作の確認など、消防署員の指導や助言を受け、救急救命士資格保有の管理者と職員で問題点などを話し合い改善に努めている。また、夜間専従職員も夜間想定定の訓練に参加をしている。隣接する保育園との合同避難訓練や地域の防災訓練も再開をしていく方向にある。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	×	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	×	×	×							